

第 2 2 回地域の防火防災功労賞調査票

所属名	〇〇消防署	
団 体 名	〇〇区立△△小学校	
事例名	〇〇小学校を拠点とした防火防災の取組み	
活動期間	平成23年4月～令和4年5月(14年2か月)	
募集テーマ番号	1, 5	
事例の内容	<p>【経緯】 当校が所在する東京都〇〇区〇〇地区は、今年度、東京都で不燃化推進特定整備地域に指定された古くからの木造住宅密集地域である。首都直下地震等発生時には、大規模な火災や家屋の倒壊等により甚大な被害が予想され、地域住民や事業所の力が必要とされている。当校では災害時の児童への被害を軽減するため、以前より学級活動の時間を活用し、総合防災教育を実施していたが、平成23年度から毎月、学校の授業カリキュラムに発達段階に応じた総合防災教育を導入している。</p> <p>【活動内容】 1 発達段階に応じた総合防災教育 毎月想定を変えた避難訓練の実施と合わせて、約45分間の防災の授業を設け、ゲストティチャーに消防職団員を招いて、各学年の発達段階に応じた総合防災教育を継続的に実施している。(児童●〇名・年間12回実施) 平成27年度以降は、〇〇地区の災害時支援ボランティアや同校の消防少年団員が指導者に加わり低学年を中心に総合防災教育を実施している。(年間●回実施)</p> <p>2 訓練披露 平成27年度から〇〇地区の自治会合同防火防災訓練と協働し、これまでの児童への総合防災教育の成果を地域の方々に披露するとともに地域の区民消防隊や自治会防災部員主導の訓練を受けている。平成〇〇年9月〇日(〇)に実施した際はPTAを通して、児童の保護者に参加を呼びかけた結果、訓練参加者は若い世代の保護者も加わり1,000名を超えた。</p> <p>3 防災地域巡り 平成26年度から小学4年生以上全員を対象に、学んだ防災知識を生きたものとするため、土曜課外授業の時間を活用して、防災地域巡りを毎年実施している。〇〇地区防災運営協議会のメンバーが支援者となり、学年ごとに地域を巡り、毎回狙いを変える等の工夫を加えている。例として5年生100名が10班編成で居住する各地域を巡り、作成した防災マップは、損保協会主催の「ぼうさい探検隊」へ10作品を応募するなど、防災意識の発展・向上を図っている。</p> <p>4 聴覚障害者に対する訓練参加の呼びかけ 平成27年度から聴覚障害者団体を通じて、〇〇地区及び周辺に居住する聴覚障害者に訓練への参加を呼びかけ、参加された方々に「7つの問いかけ」を活用して動機付けを行うとともに、「できる範囲で自分の身は自分で守る」といった手法を考えさせ、訓練を受けている。</p>	
前回受賞からの発展性または継続性	※新たに行った取組や工夫、継続的に行ったことによる効果等を記載してください。	
前回(平成〇〇年、第△回)最優秀賞受賞時から、新たに行った取組	<p>1 平成26年度から、小学4年生以上全員を対象に土曜課外授業の時間を活用して、防災地域巡りを実施し、学校と地域防災団体との連携を拡充した。</p> <p>2 平成27年度以降、〇〇地区の災害時支援ボランティアや同校の消防少年団員が指導者に加わり低学年を中心に総合防災教育を実施し、地域の防災指導者との連携をより深めた。</p>	

(裏面)

苦 勞 し た 点				
<p>1 防災教育の指導について、小学校単独では限界があるため、周辺自治会、〇〇消防署、〇〇消防団、日本赤十字社、民生児童委員等と調整し、指導者の参画を働きかける点で苦勞した。</p> <p>2 〇〇区防災教育モデル事業で選出された5小中学校の中でも、実質的に先進的な取組みを導入する中核校であったため、あらゆる機会を活用し、防災啓発を実施したが、講師の派遣や資器材の調達など、多くの関係機関との折衝、調整が頻繁に必要となり、訓練の実施準備に苦勞した。</p>				
セールスポイント (特徴)				
<p>1 毎月の避難訓練に合わせて、45分間の防災教育を、学年別に発達段階に応じた内容で、継続的に実施している。ゲストティーチャーとして、消防団員や女性区民消防隊も参加している。(年12回実施)</p> <p>2 学校の教職員に対する防災指導が充実しており、ゲストティーチャーが不在の場合でも、教職員により防災教育が実施できる体制を構築している。</p> <p>3 合同訓練実施後、地区防災運営協議会の方々へ、在校生高学年を中心に、体験した訓練に対して、発見・考察したことを発表し、意見交換するなどの機会を設け、生徒児童に実際に災害が発生した場合のことをイメージさせる授業を盛り込んでいる。</p>				
受賞歴及び応募歴		※受賞歴及び応募歴があれば必ず記載してください		
<p>受賞歴 第〇〇回防災まちづくり大賞消防庁長官賞 (平成〇年〇月) 第〇回地域の防火防災功労賞最優秀賞 (平成〇〇年1月) 第〇回東京防災隣組認定 (平成〇〇年〇月) 地域の防火防災功労賞応募歴 計3回 (第〇回、第△回、第◆回)</p>				
団体種別	教	他 の 場 合 ()		
団体概要	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇区立〇〇小学校教職員 30名 ・〇〇地区防災運営協議会 40名 (教職員、PTA、民生児童委員、青少年育成委員、〇〇地域振興室、〇〇区防災課、〇〇消防署、〇〇消防団、周辺自治会代表者)			
設立年月	平成9年 4月			
問 合 せ 先	所 属 名	〇〇消防署	係 名	地域防災担当
	担 当 者 名	消防次郎	消 防 電 話	9-00-22-333